

日影山ふれあい登山

青空の下、登山を楽しむ

日影山を愛する会(村上久会長)主催の日影山ふれあい登山が6月12日に行われました。

空が青く澄み渡り、セミの音が響く中、町内外からの参加者は、所々に咲くギンリョウソウやヤマボウシなどの植物を眺めながら、ゆっくりと登山を楽しんでいました。

ふれあい登山に先立ち、日影山を愛する会の皆さんにより登山道や山頂がきれいに整備され、安全に登山を楽しむことができました。会員の皆さんに紙上より厚くお礼申し上げます。



緑とのふれあいの森公園

相双連合チームを昼食に招待

双葉翔陽、富岡、相馬農業の3高校の野球部で構成される「相双連合」チームの選手や保護者約30人が6月4日、緑とのふれあいの森公園を訪れ、バーベキューを楽しみました。

この企画は、同公園のオープニングイベントの来場者からいただいた善意を地域の中で見える形で役立てようと催されたものです。

相双連合の選手たちは、東京電力福島第一原子力発電所の事故により避難生活を余儀なくされ、週に一度、小野高校などに集まって全員で練習をしています。

小野高校での練習を終え、ふれあいの森公園に集まった選手たちは、食事を前に感謝の言葉を述べた後、「今日は最後まで残さず食べて帰ります」と笑顔で宣誓し、その言葉どおりに、久しぶりのバーベキューを楽しみながら、おなかいっぱい食べていました。

被災し試合に出られない仲間との絆を背に「夏の全国高校野球選手権福島大会」に臨む相双連合の挑戦に注目です。

